

とんがりやね

2020. 5. 1

第176号

<http://wataraseyogoen.jp/>

発行：社会福祉法人桐の実会 わたらせ養護園

〒376-0131 群馬県桐生市新里町奥沢 59-1 TEL 0277-74-0343 FAX 0277-74-0722



「歩みを止めるわけにはいかない」

施設長 太田徹

今回、紙面の一面に掲載したのは園庭で遊ぶ子どもたちの写真です。新型コロナウイルスが猛威を振るう中、外出が制限されています。子どもたちにとって自然豊かな中に園庭があり、扉を開ければすぐに外へ出て遊べる環境があることは、わたらせ養護園の大きな財産です。令和2年度になり、やっと新しい元号に慣れてきたこの頃ですが、現在、当園は新型コロナウイルスの影響を様々な形で受けています。3月上旬から学校は休校になり、5月の末まで続きます。保護者による面会、外出、外泊を中止させていただいています。職員は出勤時検温し、マスク着用やアルコール消毒を行い、何としても感染者を出さないように一丸となって対応しております。学校に行けない、保護者にも会えない子どもたちのことを考えると本当に辛く、この事態の一日も早い終息を祈るばかりです。

しかしそんな大変な状況にもかかわらず、子どもたちは毎日元気に過ごしています。私が歌を歌えば、大きな声で合唱してくれます。天気の良い日は外遊びを楽しんでいます。子どもたちの元気な姿を見ていると、私たち職員が気持ちを強く持ってこの状況に立ち向かっていかなければなりません。

また、各方面の方々からご心配いただいたり、激励をいただいています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。新型コロナウイルスの感染が拡大したとしても、当園を必要としている子どもたちのために施設の運営を止めるわけにはいきません。各地で緊急事態宣言が発令され自粛モードが進む中、どのような形で進んでいくのが正しいのか、各関係機関から情報収集しながら模索している毎日です。この状況を乗り越えようとしていたことが、将来の強みになることを願って最善を尽くし、子どもたちの生活を守っていきます。

職員研修会

4月1日、令和2年度の職員研修が行われました。

今年は保育士1名が新たに加わり、計27名で新年度を迎えることができました。



新人職員挨拶

今年度から保育士としてお世話になっております、岩野です。

まだまだ分からないことばかりでたくさんご迷惑をおかけすることと思いますが、日々の生活を大切に、子どもたちの元気に負けないよう努力していきますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。



保育士 岩野 千亜里

令和2年度園内研修

今年度は、文章の書き方を中心に基本的な文章を構成する要素から細かく学んでいく予定です。

私たちは、日々の記録や報告書、支援計画書や実習日誌へのコメントなど、文章を書く機会がたくさんあります。今年度の研修を通じて国語力を伸ばし、より良い支援・指導に繋がっていきます。

児童発達支援管理責任者 新井元気

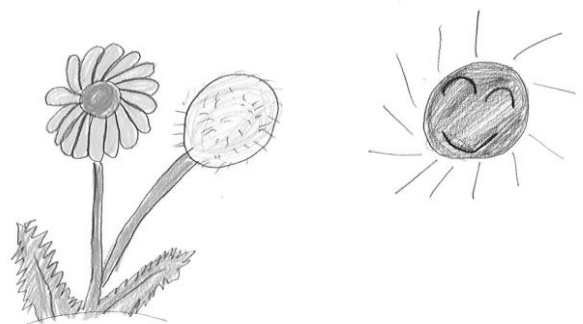
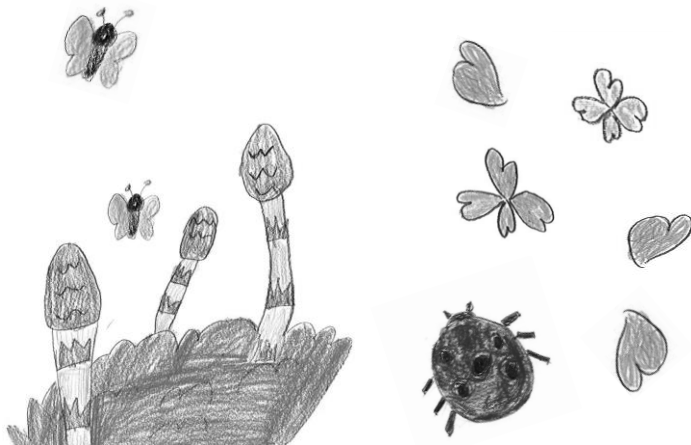


退任職員挨拶

わたらせ養護園ではお世話になりました。余裕が出た頃には、休みの日でも子ども達の顔が頭に浮かび、会いたくなるほどでした。退職を決めた時はとても寂しい思いでした。そんな時、ある女の子からお手紙をもらいました。「須崎さんと遊園地に行けたこと忘れないよ、楽しかったです。」1年以上前の話ですが、一緒に過ごせて良かった、心に残ってくれていたんだと嬉しくなりました。

2年間という短い間でしたが大変お世話になりました。これからもわたらせの子ども達にとって心に残る毎日が訪れますよう祈っています。

保育士 須崎 裕紀子
(H30.4~R2.3)



〈児童作品〉

しゃぼん玉ふわり

「春休み」

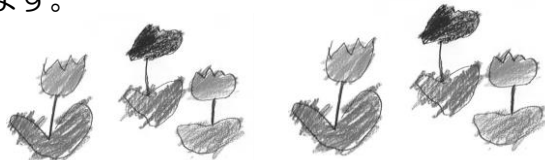
保育士 天沼 未夢

令和に元号が変わり、初めての春がやってきました。冬の寒さがうそのように花々が咲き誇り、過ごしやすい日々が続いています。

春というと、入学式や新学期など子ども達にとって、ドキドキワクワクな行事がたくさんあります。わたらせ養護園の子ども達も、「〇〇さん、来年から中学部です！」や「〇年生になるよ！」「今度の担任の先生は誰だろう？」「入学式は制服を着ます！」など嬉しそうに目を輝かせて話してくれます。期待で胸がいっぱいな子ども達を見ていると、こちらまでワクワクしてきます。

そんな楽しみな行事が盛りだくさんな4月。ですが世間ではコロナウイルスが流行り、わたらせ養護園でも学校は休校、極力外出は控えるという生活を送っています。大人でも気が滅入ってしまうような日々をおくる子ども達。ですがその中でも、楽しい遊びや、小さな幸せをたくさん職員に教えてくれます。「〇〇ちゃんと一緒に砂場で遊んだよ！」と元気いっぱいに教えてくれる子。「今日は園庭で〇〇さんのためにお弁当作ったよ。」と照れながら教えてくれる子。「〇〇さんと一緒にご飯が食べられるからうれしいな。」と伝えてくれる子。そんな子ども達を見ていると、コロナウイルスで沈んだ気持ちが一変し、温かい気持ちになります。

それと同時に、私の支援はどうだろう？子ども達にとって温かい気持ちになれるような支援は出来ているだろうか？と考えることもあります。今しか見られない、子ども達の成長を見守れることへの感謝を忘れずに、日々支援をしていきたいなと感じています。



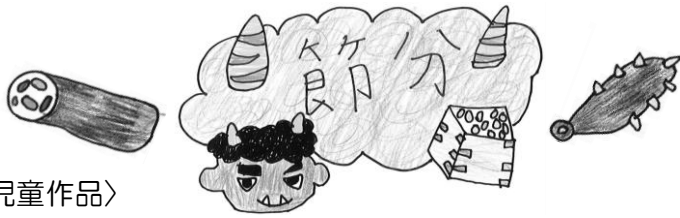
春休みの様子



コロナウイルスが流行し、例年より早く始まった春休み。子ども達は毎日元気いっぱいに過ごしています。天気の良い日は、園庭に出て沢山遊びます。遊具や砂場の砂など新しい物が増え、子ども達も大喜びです。



段々と暖かくなり、汗をかきながら園庭遊びをしています。「何か昆虫はいないかな～」と芝生の中を探しながらにっこり。



〈児童作品〉

2月3日の節分の日。この日は、職員が節分について手作りした紙芝居を披露しました。ワクワクする内容に子どもたちは興味津々で、とても嬉しそうです。紙芝居のあとは豆まきをして「鬼のパンツ」を楽しく歌いました。

おやつには豆を食べて、ニコニコ笑顔。「ぼく、悪い鬼をやっつけたい!」と真剣な表情で話している子どもを見て、微笑ましく感じました。



〈児童作品〉



2月9日、子どもたちと一緒に裏山にあるお稲荷様へお参りをしてきました。油揚げやイワシなどをお供えて、真剣な表情で頭をペコリ。“今年も元気に過ごせますように”とお祈りしてくれました。

園舎に戻り、初午についてのクイズをしたあと、お昼にいなりずしを食べました。「あ!これ、お供えてきた油揚げだ!」と、嬉しそうな子どもたちでした。

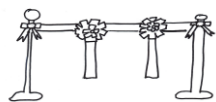


〈児童作品〉

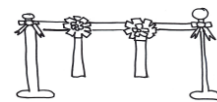
3月3日、ひなまつりのお祝いをしました。おあつまりでは絵本を読み、おやつにはカラフルなゼリーを食べて、子どもたちは大喜び。

主役の女の子たちは、おやつのあとにおひなさまと一緒に写真を撮りました。「今日は私が一番かわいいの!」と素敵な笑顔でハイ・ポーズ。





ようこそわたらせ展へ



「今の気持ち」
あすなる祭展示部門
入賞おめでとう！



「カラフル」



「僕の好きな仮面ライダー」



「おにのパンツ」

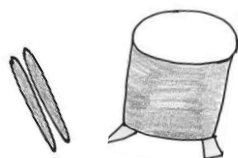


「ジオウ」

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、あすなる祭が中止となってしまいました。園内で展示会や太鼓グループの発表をしました。

太鼓グループ

あすなる祭に向けて「わたらせ太鼓」「からっ風」の2曲を1年間練習してきました。本番が中止になり、とても残念でしたが、みんなの前で元気よく堂々と発表出来たので子ども達はホッとしていました。



〈児童作品〉



3月13日
卒業式

3月20日
幼児部修了式



小学部3名が卒業証書を受け取り、一つの節目を迎えました。一人ひとり、大きな声で返事をして、かっこよく証書をもらうことができました。少しずつ大人の階段を上っていく子どもたち。その姿をいつまでも見守っていきたいと、思います。



31年度、2名の児童が幼児部を修了しました。素敵な衣装に身を包んで、一回り大きく見えました。
修了生の発表ではみんなが大好きな「パプリカ」をニコニコ笑顔で披露してくれました。これからの成長がとっても楽しみです。

4月7日
入学式

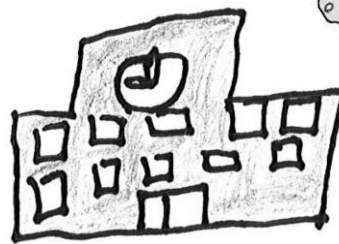


小学部2名、中学部3名が新一年生となりました。緊張した面持ちの子どもたちでしたが、堂々と歩き、立派な姿を見せてくれました。どの子も正装姿がとてもよく似合っていて、いつもよりも大人っぽく見えました。
これからたくさんのことを学んで成長していく姿を想像し、とても嬉しく感じます。

〈児童作品〉



春から1年生！
お勉強がんばるぞ～！



〈児童作品〉

ありがとうございます

(令和2年1月1日~令和2年4月30日現在)

ご寄付 (敬称略、順不同)

岸泰宏 (東京都) 岸厚次 (千葉県) 松崎靖 (みどり市)
寺田道子、野口秀樹、桐生典礼株式会社、藤森マツ、吉田美恵子 (桐生市)

ご寄贈 (敬称略、順不同)

株式会社原田ガトーフェスタハラダ (高崎市) カーブス、群馬ヤクルト販売株式会社 (前橋市)
笹川和弘、小林米穀店 (みどり市) 野口秀樹、鴨田拓磨、樋口利一、鈴木雅也、小林玲子 (桐生市)



群馬ヤクルト販売株式会社様から
災害備蓄品10万円分のご寄贈をいただきました

- ベンリーテント 4つ
- 20人救急箱 1つ
- 10年保存のトイレットペーパー 1つ
- マルチ充電器 2つ



以上、4つの災害備蓄品を寄贈していただきました。
大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



わたらせ養護園後援会だより

令和元年度も皆様よりあたたかいご支援をいただき、わたらせ養護園に大きな援助をすることができましたこと、心より感謝申し上げます。

昨年度の会員状況を報告します。継続会員の方180名、新規会員の方2名、復活会員の方14名、増額会員の方7名でした。ありがとうございました。令和2年度を迎えましたが、新型コロナウイルス感染の拡大で先のみえない状況に不安が広がる日々を過ごしています。元気な子ども達に励まされ、今できることに取り組んでいます。一日も早く平穏な日常が戻る事を願うばかりです。また、皆様から届く振替用紙の通信欄のお便りに職員一同励まされ楽しみにしております。本年度も皆様の情報交換の場として、又皆様の日常の様子などお便りお待ちしております。どうかこのような状況でありますので、体調管理にはくれぐれもお気をつけくださいませ。

後援会事務局

☆後援会員の方より嬉しいプレゼントとお便りが届きました。ご紹介させていただきます。

陽春の候 皆様には益々ご健勝のことと思います。
 送付戴きました会報は毎回楽しく拝見させて頂いております。
 世間では新型コロナウイルス騒動で大変な状況とな
 ぞかしご心配、ご苦勞が多いこととお察しいたしま
 用マスクを送付しますのでご査収の上、園児の皆様
 数や年齢層等が判りませんので、さしあたり男児用
 足らなかつたりサイズが合わないようであれば製
 スクの入手に困難な状況の方がいらつしゃいまし
 ていますので、併せてご連絡下さい。

わたらせ養護園の職員皆様のご奮闘と園児皆様の健全な育成を心より
 応援しております。



後援会の加入は年間を通じて受け付けています。事務局迄ご連絡下さい。

会費・特別会費1年1口 10,000円 (できましたら2口以上お願いします。)
個人会費1年1口 1,000円

事務局 〒376-0131 桐生市新里町奥沢59-1 わたらせ養護園内
わたらせ養護園後援会
TEL 0277-74-0343

出張・研修

- 1月 24 事務部会 (太田、久保田)
- 30 桐生市新里町における災害等に関する
情報交換会 (太田、宮川)
- 31 施設長部会 (太田)

- 2月 13 児童生活部会
(太田、新井、長谷川、柿沼、落合、宮崎)
- 20 育英短期大学就職懇談会 (太田)

ボランティア

- 個人 絵本の読み聞かせ 齊藤知子さん (1/26)
- 団体 縫製 八の会さん (2/25・3/24)

- 実習 新規採用職員実習 岩野千亜里さん (3/10~3/19)

編集後記

段々と気候も暖くなり過ごしやすい時期になりました。今年は新型コロナウイルスの流行により、子ども達は少し早く春休みを迎えました。天候に恵まれ、体調を崩すことなく毎日元気よく園庭で遊んでいます。職員も感染症対策をしっかりと行い、子ども達のパワーに負けないよう頑張ってお支援していけたらと思います。

